

科目番号	25-6931	科目群	基本・実務基礎・基礎法学・展開先端・演習				
授業名	演習（現代アメリカ法）						
副題							
担当教員	浅香吉幹，溜箭将之						
種別	必修・選必・ <b>選択</b>	単位数	2	年次	1・ <b>2</b> ・3	学期	<b>S</b> ・A・通
他専攻等との合併	総合法政専攻，法学部						
<p>演習の目的・ねらい・進め方</p> <p>ミシガン大学とコロンビア大学のロー・スクール教授により，今日のアメリカ法が直面するホット・イシューにつき英語で授業をしていただく。授業のスタイルは各教授によって多少異なるが，英語教材の予習を前提としたソクラティック・メソッド（質疑応答形式）を主流とするアメリカのロー・スクールの雰囲気を感じてもらう。時間が変則（5月から7月までの火曜5限，木曜4限を使った週2コマ）であることに注意。日本人教授が同席して補助するので，多少英語に自信がなくとも，英語での議論にチャレンジしようという学生の参加を歓迎する。第1回のイントロダクション（説明会）にも必ず参加すること。出席・発言と授業内容に関連したレポート（日本語または英語）とが評価の基準となる。</p>							
<p>授業の構成</p> <p>以下の事項を取り上げる。</p> <p>第1回（4月11日（木）4限）イントロダクション：授業の概要説明</p> <p>第2回-第5回（5月21日（火）5限，23日（木）4限，28日（火）5限，30日（木）4限）ミシガン大学のNina A. Mendelson教授：行政規則制定。現代アメリカ統治機構では，他の先進国と同様に，私的行為に深く影響する法を通して行政国家が多く政策を生み出している。本講義では，行政規則制定をめぐる現代的課題を探究し，その過程で関連する行政統治の長所短所に触れる。取り上げるのは，規則制定での一般人の参加，民間の関与，大統領や議会など選挙された公務員による許される（または許されない）コントロール，課される手続と司法審査の最近の増大，など。</p> <p>第6回-第9回（6月13日（木）4限，18日（火）5限，20日（木）4限，25日（火）5限）コロンビア大学のTimothy Wu教授：法とテクノロジーの現代的難問。インターネット，ソーシャル・メディア規制，AI，関連する諸問題についての難しい問題のアメリカ判例を主として扱う。</p> <p>第10回-第13回（6月27日（木）4限，7月2日（火）5限，4日（木）4限，9日（火）5限）ミシガン大学のKimberly Thomas教授：授業の2回は少年法に関する問題，2回は成人の刑法に関する問題を取り上げる。より具体的には，少年法についての1回目では歴史と文脈を提示し，アメリカの少年裁判所の現代的課題を探求する。2回目はアメリカでの少年に対する仮釈放なき終身刑に焦点をあてる。刑法については，1回目はアメリカの州裁判所での「典型的な」刑事裁判所事件がどのようなものか，2回目はアメリカの量刑法を扱う。</p>							
教材等	英語教材を配付する						

成績評価の方法	筆記試験を 行わない )
	平常点を 考慮する
	レポートを 課す
	成績を 合格・不合格 で評価する
開講年度 (予定)	1. 毎年開講
特記事項	